

学校との懇談会議事録

2013年7月19日(金)

母校ラウンジ

出席者：石川智教頭先生・澤彰敏教頭先生・板井良太事務長

島根正隆会長・蒲谷茂副会長・高橋浩司副会長・野澤一良幹事長・萩原孝副幹事長・高石智一副幹事長

司会：高橋浩司副会長

書記：萩原孝副幹事長

1、 会長挨拶

(島根会長) 日頃から会議や総会、ホームカミングデー等で校内の施設を使わせていただきありがとうございます。関東学院六浦中学校・高等学校のために協力していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

2、 校長挨拶

(河合校長欠席の為 澤教頭先生) 明日終業式を迎えひと息つくところではありますが、週明けより補修や合宿などが始まります。1年生2年生は特にひと夏で大きく変わる年頃なので、できるだけ夏休みも生徒たちに関わっていききたいと思います。生徒は、低学年ほど今まで以上に手が掛かるようになってきています。教員も今まで以上に勉強しながら対応していかなければならないと思います。保護者の方々も若い方が増え学校への考えが変化してきています。OBの方々も保護者の方々とお会いする機会があれば昔の様子など伝えていただければと思います。

3、 懇談会

① みんなのコンサートについて

(司会) 東日本大震災の年、復興支援の募金活動をきっかけに始めましたが、今年は学校のスケジュールの関係でできませんでした。10年間は続けたいと考えています。六葉会の総会に合わせて開催してきましたが、学校のスケジュールに合わせた開催にして引き続き実施していきたい。

(石川教頭先生) 年間予定については、色々変えようという考えで協議しています。そうした経過から今年も変えました。まだ、協議中でもあり、来年以降が同じとは限らない。

(野澤幹事長) 総会は決算から2カ月以内に行うのが慣例であり、5月に行うようになったが、コンサートと合わせて開催できるなら6月でもいいと思います。2011年度は小学校の合唱団も参加し学報にも掲載されました。他にはオール六浦のイベントはないので幼稚園から中高、生徒会、保護者、OBまで一緒にできる企画は大切です。この日なら可能という日があれば言っていただきたい。

(澤教頭先生) 宿泊関係は来年度分もある程度決まっています。試験などは旅行からの期間、試験と試験の間隔、その間に教育実習などが入ってくるのでとてもタイトになるのは事実です。

(野澤幹事長) 2011年度は条件がそろったのでうまくできました。六穂会の総会が毎年5月第2週の土曜日なので六葉会はいままでその次の週に総会を行ってきました。

(司会) 2011年度は三春台も六浦のコンサートに追従し、いい意味で触発されたようです。幼稚園から中高の交流は院内の進学には必ずいい影響が出るので、その意味でも開催していきたい。

(野澤幹事長) コンサートができる日が決まれば、それに合わせて総会を実施したいと思います。幼稚園から小学校、中高へと院内の進学が減ってきています。それぞれお兄さんやお姉さんたちの学校の様子を見せてあげられる環境を作って行ければと思います。

(石川教頭先生) 学校内のスケジュールは早めに決まっていくので対応はできるが、コンクールなど外の予定が早めに確定できないので難しいところがあります。

(野澤幹事長) 今のこの時期くらいから話を進めて行けば決められるのではないかと。幼稚園や小学校は保護者にも是非見に来ていただきたい。

(板井事務長) 六浦こども園での献堂式などで、保護者が大勢写真を撮っていたので、保護者も大勢参加すると思います。

(野澤幹事長)「こうやったら実現できる」というものを示していただくとありがたい。復興支援の募金は是非続けたいので。この日ならできるという日を示していただけると、幼稚園や小学校にも依頼がし易い。たとえば総会と切り離して2月や3月だったらできるなら、示唆して頂きたい。

(司会) 実施を前提に今後も事務レベルでご相談させていただくということで宜しくお願いします。

② 60周年記念事業について

(澤教頭先生) 明日配布する校報100号に概要を掲載しました。

1)絵葉書3枚組(2枚写真1枚加藤教諭の絵)の発行

2)校歌CD作成。新旧校歌及びカラオケの合計4曲収録。歌は東京混声合唱団、演奏はプロのオーケストラに依頼します。

3)10月9日記念式典とコンサート(例年行っている芸術観賞の一環)。みなとみらいホール。

六葉会には、これらの企画のうち、CD作成について財政面での協力をお願いしたい。

(司会) 今年度25万円の予算を組んでいるが、それでよろしいですか。

(澤教頭先生) よろしく願いいたします。

(司会) 事務長と受け渡しの日程を協議し、25万円をお渡しすることとします。

コンサートについては、六葉会分として何席くらい用意できそうですか。

(澤教頭先生) 全体で2000席、1200席余りが生徒、教職員。来賓は出欠の確認をとり人数を把握する予定です。その他700席分は、教職員OBや保護者と同様六葉会も申し込んでいただけます。式典は礼拝形式をとらないので、六葉会にもご挨拶いただく予定。

(司会) 合同同窓会六団体で今年度は各会の交流を実施していて主催は六葉会ではないのですが、六浦中高の60周年にもお招きしたいのでその分として、10名分の席をお願いします。チラシができ次第六葉会にも下さい。

六葉会としては、今年度HCD等すべての事業に60周年の冠を付けて行います。学校側の対応もそれに合わせてご協力宜しくお願い致します。

(野澤幹事長) 25万円の振り込みは準備ができていますのでいつでもOKです。セレモニーに合わせて目録をお渡しするなど(振込とは別に)を行い、卒業生に見ていただくのもいいと思います。

(司会) 六浦祭・ホームカミングデーの際、校内に張り紙。今年もお願いします。そこに60周年の言葉を入れていただけるようお願いします。

③ 卒業アルバムのデジタル情報について

(板井事務長) 59回~61回生の分は出来上がっています。1枚2万5千円でした。

(野澤幹事長) 2次使用について。主に六浦祭で卒業生などに見ていただくものの了解は大丈夫ですか。

(司会) 同窓会開催に際して写真を提供することもあります。学校備品を六葉会がお預かりすることを確認したいと思います。来年以降もデジタルデータ、アルバム両方宜しくお願い致します。

④ 皆勤賞のピンバッジ贈呈について

(司会) 六葉会新入会員に対するアワードとして実施しましたが、2年間やってきて喜んでいただいていると思います。渡すタイミングや場所は学校にお任せ致しますが今後もよろしくお願いします。

(澤教頭先生) 今年はテーブルマナーの際に渡したが周りの生徒の反響は大きかった。とてもよかった。

(司会) できれば、在校生も認識できることも考えて下さい。

⑤ その他

(野澤幹事長) 今年も在校生の住所録をお願いいたします。将来通信先解明にとっても役に立ちます。

(板井事務長) 了解いたしました。